

# 2020 年度 中学 2 年生 シラバス

国 語 (国語 A)	2
(国語 B)	6
社 会 (歴 史)	9
数 学 (数学 A)	13
(数学 B)	17
理 科 (理科 1 分野)	21
(理科 2 分野)	25
音 楽	28
美 術	30
体 育	32
保 健	36
技 術・家 庭 (技術分野)	40
技 術・家 庭 (家庭分野)	42
英 語	44

2020年度 文教大学附属中学校 年間シラバス

学年・組	2年1～5組	教科	国語	科目	国語A
				単位数	3
「学び」の目標とねらい	読み・書き・発表の基礎・基本を定着させる。				
教材	国語2(光村図書)・中学書写(光村図書)				
副教材等	<b>【必携】『国語便覧』</b> 浜島書店 『基本級別漢字』浜島書店 『必修テキスト』『αスタンダード』 <b>【あると便利なもの】</b> 国語辞書				

1. 学習内容

<p>★様々な作品に親しみ味わい、「読む・書く・聞く・話す」の基本的内容を学び、調べたこと、考えたことを色々な方法で表現します。</p> <p>1 文学的文章の読み方、及び題材や内容、5W1H(いつ・どこで・誰が・どうして・どうなった)などの構成法を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の心情の変化を読み取り、時代や状況が変化する中で自分を見つめていく大切さを考えます。</li> </ul> <p>2 説明的文章の読み方と文章構成を学び、問題意識を持って、ものを見たり考えたりします。</p> <p>3 テーマを決め、必要な情報を収集してレポートにまとめて提出したり、発表会の形でプレゼンテーションをしたりします。</p> <p>4 「基本級別漢字」の中の範囲を決めて、週1回漢字朝テストを行います。</p>
---

2. アドバイス

<p>★一つ一つの活動を丁寧に行っていくことが国語力アップにつながります。そこで次の6項目を毎日心がけてください。</p> <p>1 授業中および宿題などの課題(語句の意味調べや新出漢字を覚える等)は必ず行うこと。</p> <p>2 教科書のキーワードや大意が分かるようになるまで繰り返し読むこと。</p> <p>3 考えたことや思ったことを書いたり話したりなど進んで表現すること。</p> <p>4 板書をノートするだけでなく、教師が話す大事なところや自分の考えをメモすること。</p> <p>5 名作を中心に進んで読書すること。</p> <p>6 毎週行う「漢字朝テスト」の練習は早めに開始し、確実に覚えること。</p>
--

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

<p>定期考査 平常点(授業態度・小テスト・ノート提出・宿題・課題)・漢字朝テスト</p>
---

#### 4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期中間考査	読む		広がる学びへ	「見えないだけ」 「アイスプラネット」 「枕草子」	中心文と具体的事例の関係に注意して読み取ることができる 本文を要約できる	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	言葉		漢字1	「熟語の構成」	熟語の構成について理解できる	<input type="checkbox"/>
	漢字		朝テスト	漢字検定 4 級	漢検 4 級取得に向け、朝テストに全力で取り組める	<input type="checkbox"/>
	演習		表現活動	表現活動	情報を①集める②選ぶ③表現することができる	<input type="checkbox"/>
			実践力養成	説明・評論文の読解	問題演習に取り組み、間違えた理由を明らかにできる 本文を要約できる	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1学期期末考査	読む		多様な視点から	「生物が記録する科学」 「新しい短歌のために」 「短歌を味わう」 「言葉の力」	話題を捉え、筆者の思いを読み取ることができる	<input type="checkbox"/>
	漢字		朝テスト	漢字検定 4 級	漢検 4 級取得に向け、朝テストに全力で取り組める	<input type="checkbox"/>
			言葉1	類義語・対義語・多義語	類義語・対義語・多義語を覚える	<input type="checkbox"/>
			文法への扉1	単語をどう分ける？	単語の分け方を理解する	<input type="checkbox"/>
	演習		学力推移調査	7月学力推移調査対策	問題演習に取り組み、間違えた理由を明らかにできる 本文を要約できる	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
			実践力養成	説明文・評論文の読解	初見の問題を時間内を意識して解くことができる	<input type="checkbox"/>
夏休み	宿題		αスタンダード・読書ノートなど			

2学期中間考査	読む	関わりの中で	「盆土産」 「字のない葉書」 「モアイは語る」	中心文と具体的事例の関係に注意して読み取ることができる 本文を要約し、意見文を書く	<input type="checkbox"/>
	言葉	言葉2 漢字2	敬語 同じ訓・同じ音をもつ漢字	敬語(尊敬・謙譲・丁寧)を正しく認識し、使い分けられる 同音・同訓異義語を理解する	<input type="checkbox"/>
	漢字	朝テスト	漢検 4 級	漢検 4 級取得に向け、朝テストに全力で取り組む	<input type="checkbox"/>
	演習	実践力養成	学力推移調査 11 月過去問	傾向をとらえ、学力テストにむけて取り組むことができる 問題演習に取り組み、間違えた理由を明らかにできる	<input type="checkbox"/>
2学期期末考査	読む	いにしへの心を訪ねる	「平家物語」 「扇的」 「漢詩の風景」	古典作品に親しみ、特有の単語や言葉に慣れる 正しく、音読できる 正しく、理解できる	<input type="checkbox"/>
	漢字	論理を捉えて	「君は最後の晩餐を知っているか」		<input type="checkbox"/>
	漢字	表現活動 朝テスト	表現活動 漢検 4 級	漢検 4 級取得に向け、朝テストに全力で取り組むことができる	<input type="checkbox"/>
	演習	実践力養成	説明文・評論文の読解	問題演習に取り組み、間違えた理由を明らかにできる	<input type="checkbox"/>
書写	書写	「行書に仮名を交えて書こう」	行書と仮名の調和を意識して書くことができる	<input type="checkbox"/>	
冬休み	宿題	αスタンダード・読書ノートなど			

3学期学年末考査	読む	表現を見つめて	「走れメロス」 「科学はあなたの中にある」	中心文と具体的事例との関係に注目して読み取ることができる 本文を要約できる	<input type="checkbox"/>
	言葉	文法 言葉 漢字	文法 言葉 漢字		<input type="checkbox"/>
	漢字	朝テスト	漢検 4 級	漢検 4 級取得に向け、朝テストに全力で取り組む	<input type="checkbox"/>
	演習	実践力養成	学力推移調査 2 月 説明文・評論文の読解	傾向をとらえ、学力推移調査に向けて取り組むことができる 問題演習に取り組み、間違えた理由を明らかにできる	<input type="checkbox"/>
春休み	宿題	4 月学力推移調査対策・読書ノートなど			

2020年度 文教大学附属中学校 年間シラバス

学年・組	2年1～5組	教科	国語	科目	国語B
				単位数	3
「学び」の 目標とねらい	文法は知識を学ぶだけでなく、それを理解し使いこなせるようになる。 今に伝わる文化や伝統にふれ、昔の人の思いや考え方を学びます。				
教材	すらすら基本文法				
副教材等	【必携】『国語便覧』浜島書店 『すらすら基本文法』浜島書店 『必修テキスト』『αスタンダード』 【あると便利なもの】国語辞書				

1. 学習内容

以下の内容を学習します。

- ・文法…口語文法1年次のつづきとまとめ
- ・百人一首…1年次のつづきとまとめ

2. アドバイス

- ・定期考査に向けて…すらすら文を何度も解き直しをしましょう。
- ・学力考査に向けて…すらすら文・1年次のαスタンダードの文法部分などの復習をする。
  - \* 一度習ったことをこまめにふりかえることにより、常にアウトプットできるようになる。
  - \* 同じ項目を複数の問題集で演習することで問題のパターンに慣れる。

学力考査に向けての学習＝入試対策です。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査

平常点(授業態度・小テスト・ノート提出・宿題・課題)・漢字朝テスト

#### 4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期中間考査	文法		助動詞	助動詞1～5	それぞれの助動詞の意味がわかる 助動詞の活用を言える	<input type="checkbox"/>
			1年次の復習	1年次に学習した文法		<input type="checkbox"/>
	古典		百人一首	八首	上の句と下の句をつなげられる 和歌のおおまかな意味がわかる	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	演習		古典読解力養成	古典問題演習	古典の文章を読解できる	<input type="checkbox"/>
1学期期末考査	文法		いろいろな表現	「文法と日常生活」 「敬語」 「文語のきまり」 「まぎらわしい語の見分け方」	伝わりやすい表現を使える 敬語を正しく認識し、使い分けられる まぎらわしい語を見分けられる	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
			1年次の復習	1年次に学習した文法	上の句と下の句をつなげられる	<input type="checkbox"/>
	古典		百人一首	八首	和歌のおおまかな意味がわかる	<input type="checkbox"/>
	演習		古典読解力養成 学力推移調査	古典問題演習 学力推移調査対策	古典の文章を読解できる	<input type="checkbox"/>
夏休み	宿題		学力推移調査対策・天声人語など			

2学期中間考査	文法	口語文法総復習	1・2年次で学習した口語文法	1・2年次で学習した口語文法について正答できる	<input type="checkbox"/>
	古典	百人一首	八首	上の句と下の句をつなげられる 和歌のおおまかな意味がわかる	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	演習	古典読解力養成 学力推移調査	古典問題演習 学力推移調査対策	古典の文書を読解できる	<input type="checkbox"/>
2学期期末考査	文法	口語文法総復習	1・2年次で学習した口語文法	1・2年次で学習した口語文法について正答できる	<input type="checkbox"/>
	古典	百人一首	八首	上の句と下の句をつなげられる 和歌のおおまかな意味がわかる	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	演習	古典文法 古典読解力養成	古典文法 古典問題演習	古典の文章を読解できる	<input type="checkbox"/>
冬休み	宿題	*	学力推移調査対策・天声人語など		
3学期学年末考査	文法	口語文法総復習	1・2年次で学習した口語文法	1・2年次で学習した口語文法について正答できる	<input type="checkbox"/>
	古典	百人一首	八首	上の句と下の句をつなげられる 和歌のおおまかな意味がわかる	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	演習	古典文法 古典読解力養成 学力推移調査	古典文法 古典問題演習 学力推移調査対策	古典の文章を読解できる	<input type="checkbox"/>
春休み			学力推移調査対策・天声人語など		

## 2020年度 文教大学附属中学校 年間シラバス

学年・組	2年1～5組	教科	社会	科目	歴史
				単位数	3
教材	『中学生の歴史』 帝国書院				
「学び」の目的とねらい	歴史的事柄を時代背景、政治の状況、外国との関係等を踏まえながら考えていき、思考を深めていく。				
副教材等	【必携】『中学校スタンダード 歴史資料』 帝国書院 授業ノート ※ルーズリーフ禁止 【あると便利なもの】『中学校社会科地図』 帝国書院				

### 1. 学習内容

原始・古代(旧石器時代)から近代の途中(日清・日露戦争)までの歴史を学習します。日本が世界とのつながりによってどのように変化していたのかに着目し、日本の歴史を中心に、世界史と関連づけながら授業を展開していきます。

歴史学習は単なる暗記科目ではありません。なぜ、そのようなことが起きたのか、時代背景、政治状況、対外関係等を踏まえながら考えていき、思考を深めていく科目です。自分の頭で“考えていく”ことをしなければなかなか理解することはできません。授業では、“考えること”が必要です。50分間しっかり考えていきましょう。

### 2. アドバイス

#### 【復習】

授業前日には、前回の内容をよく復習していきましょう。歴史は積み重ねの学習です。復習課題を出すこともあります。

#### 【授業】

歴史は考える科目です。覚えるではなく、考える作業をしていきましょう。授業後に心地よい頭の疲労があれば、その時のあなたの授業態度は合格点です。実力完成問題集は復習に活用しましょう。

#### 【試験前】

授業ノートや授業プリントをよく見直し、歴史の流れを事件等の背景を踏まえて、文章で説明できるようにしましょう。単語だけを覚えただけでは、良い点数は取ることができません。

#### 【その他】

- ①歴史用語では難しい漢字が多く出てきます。丁寧に漢字を書き取り、難しい読みの漢字には、振り仮名をしっかりとふっておきましょう。
- ②授業では地図帳を用意しておきましょう。必要に応じて、場所を確認していきましょう。

### 3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期テストの点数

平常点(授業を受ける姿勢・ノート提出・課題・小テスト・自主レポートなど)

#### 4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査	古代国家の成立と東アジアへ原始古代の歴史を学ぶ	12-19	人類の登場から文明の発生へ	人類がたどった進化 世界各地で生まれる文明	人類の誕生・進化 それぞれの人類の特徴 旧石器時代の人々の生活 文明が発生した場所と特徴	<input type="checkbox"/>
		22-27	東アジアの中の倭(日本)	縄文から弥生への変化 ムラがまとまりクニへ 鉄からみえるヤマト王権	稲作・金属器の使用を資料から考え、生活の変化 古墳の規模、副葬品から考えられる時代の特徴	<input type="checkbox"/>
		32-41	中国にならった国家づくり	ヤマト王権と仏教伝来 律令国家をめざして 律令国家での暮らし 天平文化	この時期の日本と大陸の関わりを通じて律令国家成立まで 律令政治の確立 遣唐使の影響と仏教文化	<input type="checkbox"/>
		42-47	展開する天皇・貴族の政治	権力をにぎった貴族たち  国風文化	桓武天皇の政策 藤原氏の勢力拡大・摂関政治 国風文化の特徴	<input type="checkbox"/>
1学期期末考査	武家政権の成長と東アジアへ中世の歴史を学ぶ	52-61	武士の世の始まり	各地で生まれる武士団 朝廷と結びつく武士 鎌倉幕府 鎌倉文化	院政・平氏政権 武家政権への移り変わり 鎌倉幕府の政治の展開 鎌倉時代の文化の特徴 鎌倉仏教	<input type="checkbox"/>
		62-71	武家政権の内と外	元寇 南北朝時代、室町幕府  日明貿易、日朝貿易と倭寇	大陸の情勢、元寇 後醍醐天皇、足利尊氏の動き、 足利義満の活動と明、朝鮮との関係	<input type="checkbox"/>
		74-83	人々の結びつきが強まる社会	技術の発達とさまざまな職業 団結して自立する民衆 全国に広がる下剋上 室町文化	中世の農業や商業の発展 応仁の乱から戦国時代へ 室町時代の文化の特徴	<input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査	武家政権の展開と世界の動き、近世の歴史を学ぶ	86-91	大航海によって結びつく世界	イスラムの拡大とヨーロッパ 大航海時代の幕あけ 東アジアの貿易と南蛮人	ポルトガル・スペインを中心としたヨーロッパの動き 鉄砲伝来・キリスト教伝来とそれに伴う変化	<input type="checkbox"/>
		94-101	戦乱から全国統一へ	信長・秀吉による全国統一  秀吉が導いた近世社会 安土桃山文化	信長の動きや政策、秀吉の全国統一までの過程 秀吉の政策 安土桃山文化の特徴	<input type="checkbox"/>
		102-111	武士による支配の完成	幕藩体制の始まり  朱印船貿易から貿易統制へ 四つにしばられた貿易の窓口 琉球王国とアイヌの人々への支配	関ヶ原の戦い、大坂冬の陣・夏の陣を通じての徳川氏の統一 幕府の大名統制 幕府が貿易制限の目的	<input type="checkbox"/>
		116-125	天下泰平の世の中	身分制社会での暮らし  安定する社会と諸産業の発達 各地を結ぶ陸の道・海の道 元禄文化	江戸時代の身分制度や農民の生活 新田開発や各地の産業  交通の整備や三都の発展 江戸時代前半の文化の特徴について学ぶ。	<input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期期末考査	近代国家の歩みと国際社会へ近代の歴史を学ぶ	126-133	社会の変化と幕府の対策	貨幣経済の広まり くり返される要求と改革 化政文化	享保の改革・田沼意次の政治・寛政の改革の背景と内容 化政文化の特徴	<input type="checkbox"/>
		138-145	欧米諸国における「近代化」	市民革命の始まり  人権思想からフランス革命へ 産業革命と資本主義の成立 世界進出をめざす欧米諸国	ピューリタン革命、名誉革命、アメリカ独立戦争 人権思想の広がりフランス革命、ナポレオン戦争 産業革命と資本主義	<input type="checkbox"/>
		146-153	開国と幕府の終わり	日本を取りまく世界情勢の変化  幕府の衰退 黒船来航の衝撃と開国  江戸幕府の滅亡	近代国家の成立と欧米諸国のアジア進出 外国船の来航と幕府の対応 大塩平八郎の乱、天保の改革 ペリー来航・日米和親条約・日米修好通商条約 幕末の日本の動きについて学ぶ。	<input type="checkbox"/>
3学期学年末考査	近代国家の歩みと国際社会へ近代の歴史を学ぶ	158-163	新しい価値観のもとで	明治維新 富国強兵をめざして 人々からみた富国強兵と文明開化	明治初期の政治、廃藩置県 殖産興業、徴兵令、地租改正 学制、文明開化	<input type="checkbox"/>
		166-175	近代国家への歩み	明治初期の外交と国境画定 沖縄・北海道の近代化 自由民権運動 帝国憲法	岩倉使節団、樺太・千島交換条約 士族の反乱と自由民権運動 大日本帝国憲法、帝国議会	<input type="checkbox"/>
		176-183	帝国主義と日本	アジアの列強をめざして 日清戦争、日露戦争 韓国併合	条約改正問題 日清戦争・下関条約・日露戦争 韓国併合、辛亥革命	<input type="checkbox"/>
		184-185	アジアの強国の光と影	日本の産業革命	日本の工業化による人々の生活の変化	<input type="checkbox"/>

## 2020年度 文教大学附属中学校 年間シラバス

学年・組	2年1～5組	教科	数学	科目	数学A
				単位数	2
「学び」の目標とねらい	各単元の基本的な問題が解けるようになるとともに、文章問題から情報を読み取り、数式に表す力を身につける。				
教材	新編 新しい数学 2・3(東京書籍)				
副教材等	【必携】 WinPass (文理書院) 中学2年・3年				

### 1. 学習内容

ともなって変わる2つの量の関係を式に表し、一次関数について学習します。関数という意味を理解し、グラフにかき表すことができるように練習します。また、2元1次方程式や図形等とも関連付けて考えられるように練習します。確率では、場合の数を効率よく数え上げることにより、確率を求めます。(多項式)×(多項式)の展開、多項式の因数分解の計算ができるように学習します。

### 2. アドバイス

<予習> 次回の授業に学習する内容の教科書範囲に目を通すこと。

<復習> ○授業のあった日には、少なくともその日に学習した内容のノート・教科書に目を通すこと。そして、授業で解いた例や問を解くようにしましょう。さらに、取り組む意欲のある人は、問題集へ積極的に取り組みましょう。

<その他> ○授業は、後で見てわかりやすいノートを取り、授業内で理解しようという気持ちで集中して取り組みましょう。

○計算問題を1日3題～5題解くようにしましょう。計算ができるようになると数学に対する自信もついてきます。

### 3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査

平常点(小テスト・朝テスト・宿題・ノート提出・授業を受ける姿勢)





3学期学年末考査	1章 多項式(3年)	p21	2節 因数分解	<input type="checkbox"/> 1 因数分解  <input type="checkbox"/> 2 公式を利用する因数分解  <input type="checkbox"/> 3 いろいろな因数分解	式の一部を1つの文字に置きかえて式を展開することができる。 因数、因数分解の意味を理解できる。 共通因数をくり出して式を因数分解することができる 乗法公式を逆に使って式を因数分解することができる。 共通因数をくり出してから公式を利用し、式を因数分解することができる。 式の一部を1つの文字に置き換えて式を因数分解することができる。 共通因数を作り出して式を因数分解する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		p33 計 13	3節 式の計算の利用	式の計算の利用	展開や因数分解を使って、式の計算をしたり、数の性質を調べることができる。	<input type="checkbox"/>
春休み			宿題	学力推移調査の過去問題		

2020年度 文教大学付属中学校 年間シラバス

学年・組	2年1～5組	教科	数学	科目	数学B
				単位数	3
「学び」の目標とねらい	図形の性質を理解するとともに、論理的に物事を考え、証明という形で書き表す力を身につける。				
教材	新編 新しい数学 2・3(東京書籍)				
副教材等	【必携】 WinPass (文理書院) 中学2年・3年				

1. 学習内容

合同な図形・相似な図形を理解し、論理的な思考や証明方法を学習します。また、平行線の性質に関する角度や面積について学習します。

2. アドバイス

<予習> 次回の授業に学習する内容の教科書範囲に目を通すこと。

<復習> ○授業のあった日には、少なくともその日に学習した内容のノート・教科書に目を通すこと。そして、授業で解いた例や問を解くようにしましょう。さらに、取り組む意欲のある人は、問題集へ積極的に取り組みましょう。

<その他> ○授業は、後で見てわかりやすいノートを取り、授業内で理解しようという気持ちで集中して取り組みましょう。

○計算問題を1日3題～5題解くようにしましょう。計算ができるようになると数学に対する自信もついてきます。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査

平常点(小テスト・朝テスト・宿題・ノート提出・授業を受ける姿勢)

#### 4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査	4章 平行と合同	p90	1節 説明のしくみ	①多角形の角の和 の説明	・多角形の内角、外角の用語がわかる。	<input type="checkbox"/>
		p95	2節 平行線と角	①平行線と角	・対頂角や平行線の同位角と錯角など用語の意味を理解し、角どうしの関係を説明できる。	<input type="checkbox"/>
1学期期末考査	4章 平行と合同	p107	3節 合同な図形	①合同な図形の性質と表し方 ②三角形の合同条件	・2つの図形が合同であることを理解し、記号で表すことができる。 ・三角形の合同を辺や角の条件としてとらえ、合同条件がわかる。 ・三角形の合同条件を用い、いろいろな図形の性質を証明することができる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		p113	3節 合同な図形	③証明のすすめ方	・証明のすすめ方にしたがって、証明ができる。 ・仮定、結論の意味を理解する。 ・根拠となることがらを明確にしながら、図形の性質を証明できる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1学期期末考査	5章 三角形と四角形	p122	1節 三角形	①二等辺三角形の性質	・二等辺三角形に関するいろいろな用語を理解する。二等辺三角形の性質が証明できる。	<input type="checkbox"/>
				②二等辺三角形になるための条件	・定義を知り、正三角形の性質を証明することができる。 ・二等辺三角形になるための条件を理解し、それを証明に使うことができる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
				③直角三角形の合同	・定理の逆の意味を知り、証明ができる。 ・二等辺三角形の性質や三角形の合同条件をもとに、直角三角形の合同条件を見い出すことができる。 ・直角三角形の合同条件を利用して、図形の性質を証明できる	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査	5章 三角形と四角形	p136	2節 平行四辺形	①平行四辺形の性質	<ul style="list-style-type: none"> <li>平行四辺形の定義や用語の意味を理解する。</li> <li>平行四辺形の性質を利用して、図形のいろいろな性質を考察し、それを証明することができる。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
				②平行四辺形になるための条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>平行四辺形になるための条件を考え、それを証明することができる。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
2学期期末考査	3年 5章 相似な図形	p120	1節 相似な図形	③特別な平行四辺形	<ul style="list-style-type: none"> <li>平行四辺形、長方形、ひし形、正方形の相互の関係を理解する。</li> <li>長方形・ひし形・正方形の定義を知り、その性質が証明できる</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
				④平行線と面積	<ul style="list-style-type: none"> <li>底辺を共有し、高さが等しい2つの三角形の面積が等しいことを理解している。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
2学期期末考査	3年 5章 相似な図形	p120	1節 相似な図形	①相似な図形	<ul style="list-style-type: none"> <li>身のまわりにある相似な図形(拡大図, 縮図)からその性質を見いだせる。</li> <li>相似な図形の対応する辺, 角, 頂点を指摘でき、記号<math>\sim</math>を使って表すことができる。</li> <li>相似比の意味を理解している。比の性質を利用して、辺の長さを求めることができる。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
				②三角形の相似条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>2つの三角形が相似になる条件がわかる。</li> <li>三角形の相似条件を利用して、相似な三角形を見いだすことができる。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
2学期期末考査	3年 5章 相似な図形	p120	1節 相似な図形	③相似の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>三角形の相似条件を利用し、図形の性質を調べることができる。</li> <li>縮図をかき、距離や高さを求めることができる。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>



## 2020 年度 文教大学付属中学校 年間シラバス

学年・組	2 年 1～5 組	教科	理科	科目	理科 1 分野
				単位数	2
「学び」の目標とねらい	理科の学習の中から不思議を見つけ、調べられる。				
教材	『新編 新しい科学 2』 東京書籍				
副教材等	【必携】『View Point 中 2 理科』 学書 理科 I 用の B5 ノート 化学分野(1、2 学期)、物理分野(2、3 学期)				

### 1. 学習内容

理科とは、自然の現象になぜだろうという疑問をもって観察、実験などを行い、科学的にその疑問を知ろうとする能力の基礎と態度を養うとともに、自然の現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う教科です。

1 学期は化学分野のうち、化学変化と原子・分子について学びます。前半は、物質をつくっている『もと』が何かを、熱分解、電気分解を通じて学び、化学分野で最も大切なひとつである元素記号について学びます。また、元素記号を用いて、物質を『式』で表せることも学習します。後半は、化学変化を、化学式を用いて表す化学反応式や、代表的な化学変化である酸化、還元について実験を通して学びます。

2 学期前半は化学変化と物質の質量の関係、化学変化と熱の関係について学習します。特に化学変化と物質の質量の関係では、化学変化で重要な法則である、質量保存の法則を、実験を通して学びます。2 学期後半からは物理分野のうち、電気について学んでいきます。電流の正体から始まり、小学校で学んだ回路の特性について深く学ぶとともに、電流と電圧の関係からオームの法則を学びます。

3 学期は電気のうち、電流と磁界について学びます。電流と磁界の関係から、磁界を変化させることによって電流を取り出せることを学び、発電機の原理について深く理解していきます。

### 2. アドバイス

- ・暗記すべき事をしっかり暗記すること。
- ・問題を解くときは、図に表して理解する習慣をつけること。
- ・授業では、ノートには板書のみならず、口頭でなされた説明もメモする習慣が大切である。
- ・指示された確認テストにしっかり取り組むこと。
- ・授業に集中して、参加すること。

成績は、試験の結果のみではなく、確認テストなども含めて出されるものです。その指標が上にあげた点です。また、授業時に毎時間確認テストを行いますので、しっかりと学習しましょう。

### 3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査  
平常点(確認テスト・実験・ノート提出)

#### 4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期中間考査	化学変化と原子・分子	12-30	物質のなり立ち	カルメ焼きの秘密  水に電流を流したときの変化 物質をつくっているもの  原子と分子 物質と原子の記号	熱によって物質が変化し、どのような物質ができるかがわかる。 電気によって水が変化し、どのような物質ができるかがわかる。 物質が非常に小さな粒である原子できていることがわかる。 原子番号 1～36 までの元素記号がわかる。 原子と分子の違いがわかる。 代表的な物質の化学式がわかる。 単体と化合物の違いがわかる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		32-42	物質どうしの化学変化	異なる物質の結びつき  化学変化を原子の記号で表す	異なる物質を化合すると、別の物質ができることがわかる。 化学変化を、原子の記号を使って、化学反応式で表すことができる。 代表的な化学変化を、化学反応式で表すことができる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1学期期末考査	化学変化と原子・分子	44-56	酸素がかかわる化学変化	物が燃える変化  酸化物から酸素をとる化学変化	酸素との反応によって、別の物質に変化することがわかる。 酸化の化学変化を、化学反応式で表すことができる。 物質が酸素を失い、酸素と結びつく前の物質に戻る変化がわかる。 還元の化学変化を、化学反応式で表すことができる。 酸化と還元が同時に起こっていることがわかる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
				これまでに行った確認テストの復習 2学期最初の授業時に、中学1年～中学2年1学期までに行った確認テストに関する復習テストを行います。各自で復習を行ってください。	<input type="checkbox"/>	

2学期中間考査	化学変化と原子・分子	60-66	化学変化と物質の質量	化学変化と質量の変化 化合するときの物質の割合	化学変化の前後で、物質全体の質量が変化しないことがわかる。 2種類の物質が化合するとき、それぞれの物質の質量の比が一定になることがわかる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		68-75	化学変化とその利用	化学変化と熱  私たちの暮らしと化学変化	具体的な熱を発生する化学変化がわかる。 具体的な熱を吸収する化学変化がわかる。 身のまわりのさまざまな場面で化学変化が利用されていることがわかる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2学期期末考査	電気の世界	214-223	静電気と電流	静電気の正体とその性質 放電と電流	静電気の発生のしくみがわかる。 電気が流れるしくみがわかる。 電流の正体がわかる。 電流と電子の流れの違いがわかる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		224-247	電流の性質	電気の利用  回路に流れる電流  回路に加わる電圧  電圧と電流と抵抗  電気エネルギー	回路のしくみがわかる。 放射線の性質と利用がわかる。 直列回路、並列回路の電流の特徴がわかる。 直列回路、並列回路の電圧の特徴がわかる。 回路の電流、電圧の関係がわかり、オームの法則が使える。 直列回路、並列回路の抵抗の特徴がわかる。 電力を求めることができる。 熱量と電力、電流を流した時間の関係がわかる。 熱量と水の上昇温度の関係がわかる。 電力量と電力、電流を流した時間の関係がわかる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
冬休み	復習		<p>これまでに行った確認テストの復習</p> <p>3学期最初の授業時に、中学1年～中学2年2学期までに行った確認テストに関する復習テストを行います。各自で復習を行ってください。</p>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

3 学期学 年 末 考 査	電 気 の 世 界	248-265	電流と磁界	電流がつくる磁界	コイルに電流が流れると、コイルの内側と外側で逆向きの磁界ができることがわかる。	<input type="checkbox"/>
				磁界から電流が受ける力と モーター	磁石やコイルのまわりにはたらく磁界がわかり、磁界に影響を与えるものがわかる。	<input type="checkbox"/>
				発電機のしくみ	電流が磁界から受ける力の向きと力に影響を与えるものがわかる。	<input type="checkbox"/>
				直流と交流	電流が磁界から受ける力が利用されているものがわかる。	<input type="checkbox"/>
					磁石とコイルから電流が得られ、その流れる向きがわかる。	<input type="checkbox"/>
					直流と交流の違いがわかる。	<input type="checkbox"/>
春 休 み	復 習		これまでに行った確認テストの復習 次年度最初の理科 I の授業時に、中学 1 年～中学 2 年 3 学期までに行った確認テストに関する復習テストを行います。各自で復習を行ってください。			<input type="checkbox"/>

## 2020 年度 文教大学付属中学校 年間シラバス

学年・組	2 年 1～5 組	教科	理科	科目	理科 2 分野
				単位数	2
「学び」の 目標とねらい	理科の学習の中から不思議を見つけ、調べられる。				
教材	『新編 新しい科学 2』 東京書籍				
副教材等	【必携】 『View Point 中 2 理科』 学書				

### 1. 学習内容

中学 2 年の理科 2 分野では、生物分野は動物と植物の内部形態とそのはたらき、地学分野では気象について学習します。

生物分野でははじめに、細胞について学び、次に植物と動物のからだのつくりとはたらきについて学びます。いずれも、1 年で学習した内容からさらに発展したものになります。

地学分野では気象について学びます。気象は、私たちの普段の生活に強く結びついていますが、その情報の多くを天気予報に頼っています。天気の変化の仕組みを理解することによって、より天気に対する興味・関心を高めてもらいたいと思います。

### 2. アドバイス

- ・暗記すべき事をしっかり暗記すること。
- ・問題を解くときは、図に表して理解する習慣をつけること。
- ・授業では、ノートには板書のみならず、口頭でなされた説明もメモする習慣が大切である。
- ・出される宿題、指示された小テストにしっかり取り組むこと。
- ・授業に集中して、参加すること。

成績は、試験の結果のみではなく、小テストなども含めて出されるものです。その指標が上にあげた点です。また、授業時に小テストを行いますので、しっかりと学習しましょう。

### 3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査

平常点(小テスト・実験・宿題・ノート提出)

#### 4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期中間考査	動物の生活と生物の進化	86-104	生物と細胞	細胞のつくり	細胞のつくり 動物細胞と植物細胞の違い 顕微鏡の操作(1年生の復習) 顕微鏡で細胞の観察 細胞の呼吸	<input type="checkbox"/>
			動物のからだのつくりとはたらき	単細胞生物と多細胞生物 消化と吸収	単細胞生物と多細胞生物の細胞 単細胞生物と多細胞生物の比較 だ液によるデンプンの変化の実験 消化管と消化 消化の流れ 肝臓のはたらき	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1学期期末考査	動物の生活と生物の進化		葉・茎・根のつくりとはたらき	葉のつくり 葉と光合成 植物と呼吸 植物と水	葉を顕微鏡で観察し、つくりを理解する 気孔を顕微鏡で観察する 光合成のしくみを理解する 光合成が葉の細胞のどの部分で行われているかを実験で調べる 植物の呼吸について理解する 植物のからだを出入りする物質をまとめる 吸水のしくみを理解する 色水を吸わせた葉と茎の断面の観察 根のつくりとはたらきを理解する	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
夏休み	復習		動物園、または水族館の見学 1学期に行った小テストの復習 2学期最初の授業時に、1学期に行った小テストに関する試験を行います。 各自で復習を行ってください。			<input type="checkbox"/>

2学期中間考査	動物の生活と生物の進化	105-124	動物のからだのつくりとはたらき	呼吸のはたらき 血液のはたらき 排出のしくみ 刺激と反応 神経のはたらき 骨と筋肉のはたらき	肺呼吸のしくみ 細胞による呼吸 心臓のつくりとはたらき 血液循環のしくみ 血液の成分 腎臓のはたらき 刺激の受け取りと感覚器官 刺激に対するヒトの反応 反射 骨と筋肉の関係	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2学期期末考査	天気とその変化	154-173	気象観測と雲のでき方	気象の観測 水蒸気の変化 雲のでき方 水の循環 気圧と風	気象観測のしかた 天気図の記号 気温と飽和水蒸気量 露点 湿度の計算 雲や霧のでき方 雨や雪のでき方 地球上の水の循環のようす 高気圧と低気圧 風のふき方	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		174-183	前線とそのまわりの天気の変化	気団と前線	前線の種類 気団と前線の関係 前線と雲 温帯低気圧と前線 前線と天気の変化	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
冬休み	復習	1、2学期に行った小テストの復習 3学期最初の授業時に、1、2学期に行った小テストに関する試験を行います。 各自で復習を行ってください。			<input type="checkbox"/>	
3学期学年末考査	天気とその変化	184-211	大気の動きと日本の天気	日本の天気の特徴 大気の動き 天気の変化を予想しよう 気象災害への備え	日本の四季と気象の関係 季節風について 地球を取り巻く大気の流れ 翌日の天気の予想 気象現象による災害 気象災害を防ぐために	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
春休み	復習	1～3学期に行った小テストの復習 次年度最初の理科2の授業時に、今年度行った小テストに関する試験を行います。各自で復習を行ってください。			<input type="checkbox"/>	

## 2020 年度 文教大学付属中学校 年間シラバス

学年・組	2 年 1～5 組	教科	音楽	科目	音楽
				単位数	1
「学び」の目標とねらい	音楽の基礎的な知識・技術を身につけ、各声部のかかわりを理解しながら歌えるようになる				
教材	中学生の音楽 2・3 上、中学生の器楽（教育芸術社）				
副教材等	【必須】キミウタ(混声合唱曲集) 【必須】アルトリコーダー				

### 1. 学習内容

#### ○ 表現

- (1) 歌唱…混声三部合唱曲を通して、歌詞の内容を味わい、表現を工夫して歌う
- (2) 器楽…アルトリコーダーの特徴をとらえ、基本的な奏法を生かして演奏する
- (3) 創作…音素材の特徴を生かし、反復、変化、対照などの構成を工夫しながら音楽をつくる

#### ○ 鑑賞

- (1) 音楽を形づくっている要素や構造と曲想との関わりを理解し、音楽の良さを味わって聴く
- (2) 我が国の伝統音楽や諸外国の様々な音楽の特徴から音楽の多様性を理解して鑑賞する

### 2. アドバイス

- 中学 2 年生の音楽の授業は、週 1 回です。
- 実技教科ですので、1 回 1 回の授業を大切に、積極的に授業に参加しましょう。
- 2 月に合唱コンクールが行われます。中学 2 年生としての自覚を持ち、クラスで協力してのぞみましょう。

### 3. 成績をつけるにあたり考慮すること

実技試験(授業内)・筆記試験(期末考査)・授業中の取り組み・提出物



2020年度 文教大学附属中学校 年間シラバス

学年・組	2年1～5組	教科	美術	科目	美術
				単位数	1
「学び」の目標とねらい	さまざまな素材を通じて発想力を育てる。				
教材	美術 2・3(開隆堂)				
副教材等	筆記用具、エプロン、絵の具セット など				

1. 学習内容

「どういうものを作るのか」最初にしっかりとイメージをもつことが大切です。  
そのイメージをスケッチし、具体的な形に展開していきましょう。

2. アドバイス

試行錯誤の連続が力のある作品を生み出します。  
いい作品を作るという気持ちを大切にすること。  
より良い作品ができるよう、授業時間を有効に使って取り組んでください。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

授業態度、作品、定期考査の結果を元に評価します。  
作品の提出が大前提です。  
評価は「作品に対する取り組み方」、「完成度」を基準とする。  
上手い下手よりも、丁寧さを重視して評価します。

#### 4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期中間考査	デザイン		レタリング	○レタリングの学習・実践 ○色彩学習	丁寧に作品を制作する。 色のもつ特性を体感し、彩色方法について理解する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1学期期末考査	絵画		色彩による平面構成	○防災ポスター制作 ○それぞれのイメージに近づけるよう画面を彩色する	画面構成力を養う。 イメージを具体化する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2学期中間考査	彫刻		立体作品の導入	○鑑賞 ○アイデアスケッチ	鑑賞の仕方を学ぶ。 人の動きに着目してスケッチする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2学期期末考査	彫刻		塑造	○粘土による塑像 ○イメージを表現する	粘土の使い方を知る。 力強く、動きを表現する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3学期学年末考査	絵画		スクラッチ	○クロスハッチング ○スクラッチ作品制作	クロスハッチングでの表現力を高める。	<input type="checkbox"/>

2020年度 文教大学附属中学校 年間シラバス

学年・組	2年 1～5組	教科	保健体育	科目	体育
				単位数	2
「学び」の 目標とねらい	基本的な体力向上から、より身近で親しみながら楽しく取り組み、種目ごとの技術向上と安全に実践していく態度を養う。				
教材	中学体育実技(学研)				
副教材等					

1. 学習内容

○種目は、施設と時間割の関係で年度初めに決定します。

- ・集団行動
- ・新体カテスト
- ・体づくり運動
- ・陸上(走運動:短距離・ハードル・持久走、跳運動:走り高跳び)
- ・器械運動(マット運動・跳び箱)
- ・水泳(クロール・平泳ぎ・背泳ぎ)
- ・球技(バスケットボール・サッカー・バレーボール・卓球・バドミントン)
- ・体育理論

2. アドバイス

中学生期では、基本的な体力向上とそれに伴うバランス感覚など、運動に必要な基礎体力を中心に進めていくことが重要で、その上で運動を楽しく積極的に取り組んでいくことに重点を置く。自分の体力や運動能力を知り、そこから向上させていくためにはどのようにしたらよいかを考える。また積極的に参加すること、前向きに楽しく体を動かしながら努力していくことが、個人の体力や運動能力へとつながることを忘れずに取り組んでいきましょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・実技試験
- ・授業へ取り組む姿勢や態度
- ・その他(見学が多い場合には課題)

#### 4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期	集団行動	324	整列隊形 ・4列横隊 ・姿勢・礼・整頓 ・行進	集団行動の意味を理解し、積極的に行動することによって能率的で安全に行えるよう基本動作を身につける。	・主な行動様式を身につけた ・迅速で的確に行動できた。 ・お互いに協力し、自己責任を果たせた。 ・リーダーに従い、安全に行動することができた。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	体操(体力づくり)	5	・体力を高める運動 ・体ほぐし ・新体力テスト	体力の向上を目指し、どのような種目であっても取り組めるようにする。 体力テスト。	・運動に必要な体力と専門的運動能力を高め、実践できた。  ・自分の体力診断を理解し、取り組めた。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
通年	陸上競技	60  74	走種目 ・短距離走 ・中・長距離走  跳種目 ・走高跳び はさみ跳び ベリーロール	STEP:A 走跳の基本的特性に触れ、運動体感を通して楽しさを体験する。 STEP:B それぞれの技能を上達させ、記録向上を目指す。 STEP:C 感覚だけでなく、理論的にも技術を理解し、完成度の高い技能を習得する。	・スタートのフォームチェック。 ・腕を素早く振ること。 ・キックした足のかかとをお尻に引きつける。  ・遠心力を使って飛べる。 ・大きな空中姿勢が出来る。 ・安全に着地できる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	体操(器械運動)	29	マット運動 跳び箱	STEP:A 基本技能の習得  STEP:B 基本技能の習熟と発展  STEP:C 高度な技への挑戦	・STEP A・B・Cと基礎技の位置づけ(技の系統性、発展性の関係を理解)を理解し、自分にあった技を選び練習ができた。 ・自分ができる技の数を増やせた。 ・できた技の質を高めることができた。 ・技の組合せ上の原則や注意点を理解し、連続技の練習ができた。 ・演技構成とその連続技の練習ができた。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
通 年	水泳	85	クロール  平泳ぎ  背泳ぎ  バタフライ  ターン 個人メドレー	STEP:A 水泳の基礎・基本となる技能を学習し、クロール・平泳ぎである程度長い距離を泳げるようにする。  STEP:B 各種泳法の技能を高め、個人メドレーができるようにする。  STEP:C 得意種目の強化を図るとともに、横泳ぎ、立ち泳ぎ、簡易水球などを通して総合的な水泳能力の向上を図る。	クロール ・呼吸法が難しいため、基本的フォームが出来たか。  平泳ぎ ・キックとバランスが難しいので基本的フォームが出来たか。  背泳ぎ ・呼吸法は楽だが、力が入ると浮かないため、基本的フォームが出来たか。  バタフライ ・呼吸法が難しくタイミングが難しいため、基本的フォームが出来たか。  ターン、個人メドレー ・クイックターンから4種メドレーが出来たか。	<input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>
		102  142  162  198  212	バスケットボール  サッカー  バレーボール  卓球  バドミントン	STEP:A 球技の基礎・基本となる技能を学習し、学習の進め方、行い方を楽しみながら学習する。  STEP:B 各種目の個人技能を高め、工夫を加えて楽しさを深められるようにする。  STEP:C 各種目の技能を高めながらチームとして協力しながら作戦を工夫し、相手とのマナーやルールを守る態度を養う。	ボールの特性や道具、体力に合わせて基本的技能を身に付ける。  技能が高まることにより、それに応じた学習を考えながら取り組む。  安全にゲームが楽しめるようにできているか、確認しながら取り組むことができる。	<input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
通年	体育理論	116	効果的な運動技能を高め方	体育スポーツの種目ごとにあるルールと運動技能について学ぶ。	・理解できた効果的技能を実践できたか。	<input type="checkbox"/>
		136	運動スポーツでの戦術 運動スポーツの文化的特徴	オリンピックなどスポーツとの関わり方	・技や戦術を実践できたか。 ・スポーツに対するとらえ方を理解できたか。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		158	運動スポーツの学び方 豊かなスポーツライフの設計	メンタルトレーニング 体カトレーニング 生涯スポーツとしての考え方	・ルールや技術向上は、もちろん、効果的に力を発揮するのに運動技能とコントロールが理解できたか。	<input type="checkbox"/>

## 2020年度 文教大学附属中学校 年間シラバス

学年・組	2年 1～5組	教科	保健体育	科目	保健
	単位数		1		
「学び」の 目標とねらい	心身の発達に伴い大人へと成長していく課程で自分を見つめ直す。 人との関わりやそれをとりまく環境にはさまざまな感染症があることを知る。 私たちは環境によって大きく健康が損なわれていることを学ぶ。				
教材	新・中学保健体育(224 学研/保体 728)				
副教材等	【必携】 ノート				

### 1. 学習内容

成長著しい中学期において、自分たちの身体のメカニズムを知り、健康という観点を基にした心と身体の変化を勉強する。  
さまざまな環境変化や自分の周囲の変化に対する健康影響を理解し、環境問題を含めた個人の健康に対する意識を高めて実践していく。  
思春期とはどのようなことかを学び、心と身体のバランス変化を知り、自分自身が考え、判断、対処していくことにより、健康な生活習慣を身につけさせることを学ばせる。

### 2. アドバイス

思春期における心と身体の変化は大きく、多くの障害や環境変化に対して、自分自身で知識を広め、いろいろな体験を通して対処して健康的な生活習慣の源となるように実践していく。  
学習する上で、事前に学習する内容を読ませたり、調べ学習させたりすること、また学習した中で討論会などを通して個人個人が意見を出せるように実践していく。

### 3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査      ・      ノート提出      ・      授業を受ける姿勢

#### 4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期期末考査	心身の発達と健康	10 -11	1. 体の発育・発達	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体の各器官はどのように発育・発達するか</li> <li>発育急進期</li> <li>思春期</li> <li>・望ましい発育・発達のために</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生の時期に発育が進む器官について理解できた。</li> <li>・思春期をどのように過ごしたら望ましい発達・発育になるか理解させる。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
		12 -13	2. 呼吸器・循環器の発達	<ul style="list-style-type: none"> <li>・呼吸機能の発達</li> <li>呼吸器の仕組み</li> <li>肺活量</li> <li>・循環機能の発達</li> <li>全身の血液の流れ</li> <li>・呼吸器、循環器の発達と運動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・呼吸数や年齢が進むにつれてどのように変化するか理解できた。</li> <li>・心臓と全身への血液の流れについて理解できた。</li> <li>・中学成長期に持久力を高めるための運動を理解する。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
		14 -17	3. 生殖機能の成熟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期の体の変化</li> <li>男性と女性の違い</li> <li>・排卵と月経のしくみ</li> <li>排卵、</li> <li>月経、月経周期</li> <li>・射精のしくみ</li> <li>精液、射精</li> <li>・受精と妊娠</li> <li>卵子、精子</li> <li>受精、着床、妊娠</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学時期になり、男女それぞれに変化して成長する性差などの違いを理解できた。</li> <li>・女性の月経周期から排卵を知り、どのようなしくみになっているかを理解できた。</li> <li>・男性の性器と射精のしくみと性機能を理解できた。</li> <li>・受精・着床・妊娠のしくみを学習し、生命の誕生まで理解できた。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
		18 -19	4. 性どう向き合うべきか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・性意識の変化</li> <li>性に関する問題</li> <li>・性情報への対処と責任ある行動</li> <li>インターネットの危険性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期による性の成熟について理解できた。</li> <li>・現代の情報氾濫による影響を考えることができた。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
		20 -21	5. 心の発達(1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心の発達と大脳</li> <li>・知的機能の発達</li> <li>・情意機能の発達</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期の時期はいつか理解できた。</li> <li>・知的機能と情意機能の働きを理解できた。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
		22 -23	6. 心の発達(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会性の発達</li> <li>・親や周囲の大人からの自立</li> <li>・友達とのつきあい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の社会生活を振り返ってみる。</li> <li>・人との関わりについて考え、周囲がどのように変わってきたか考えた。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期期末考査	心身の発達と健康と環境	24 -25	7. 自己形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己を見つめる</li> <li>自己形成に向けて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分自身を見つめ直して自己形成に必要なことを学んだ。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
		26 -29	8. 欲求不満やストレスへの対処	<ul style="list-style-type: none"> <li>心と体の関わり</li> <li>欲求不満への対処</li> <li>ストレスへの対処</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>心と体の関わりから欲求や欲求不満について理解できた。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
		36 -37	1. 環境の変化と適応能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>体の適応能力</li> <li>適応能力の限界</li> <li>さまざまな事件事故</li> <li>熱中症</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>暑さ、寒さの感じ方は人により違いがあることを理解した。</li> <li>暑さ、寒さの限界を超えるとどうなるのか理解できた。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
		38 -39	2. 活動に適した環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>暑さ、寒さとその調節</li> <li>至適温度</li> <li>明るさとその調節</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動するのに最も適した温度があることも理解できた。</li> <li>温度や明るさを活動に合わせて調節することの大切さを理解できた。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
		40 -41	3. 室内の空気の条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>二酸化炭素</li> <li>一酸化炭素</li> <li>発生源、</li> <li>換気の必要性</li> <li>シックハウス症候群</li> <li>一酸化炭素中毒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二酸化炭素や一酸化炭素は、どのようなときに発生し、どのように体へ影響するのかを学べた。</li> <li>目に見えないからこそ必要な換気について理解できた。</li> <li>不完全燃焼による有害性を知り、身近に危険があることを学んだ。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
3学期学年末考査	健康な生活と病気の予防	42 -43	4. 水の役割と飲料水の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水の役割とその利用体の水分量 日常での水</li> <li>・飲料水の確保 浄水場、使用量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生命を保つためになくてはならない大切な水の恵みと利用方法を学んだ。</li> <li>・安全な水を確保するための活動について理解する。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
		44 -45	5. 生活排水の処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・し尿の処理</li> <li>・生活排水の処理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・し尿、台所やお風呂などの生活雑排水はどのように処理されるのか理解できた。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
		46 -47	6. ごみの処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの処理 ごみの分別と処理</li> <li>・ごみの減量とリサイクル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみは分別できているか。</li> <li>・ごみは、どこでどう処理されているか理解できた。</li> <li>・ごみの3Rを理解できた。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		48 -49	7. 環境の汚染と保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境汚染の健康への影響</li> <li>・さまざまな公害問題</li> <li>・近年の環境問題と健康</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公害による健康被害について理解できた。</li> <li>・近代化や土地の開発などにより環境破壊が進み、地球温暖化、海洋汚染などさまざまな問題が起きていることを理解できた。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

## 2020年度 文教大学附属中学校 年間シラバス

学年・組	2年1～5組	教科	技術・家庭	科目	技術
				単位数	1
「学び」の目標とねらい	「電気」や「栽培」について理解し、生活に役立てよう。				
教材	技術・家庭(技術分野)				
副教材等	ファイル(中1の時のもの)、エプロン(指示があったとき)				

### 1. 学習内容

中1の時と同様、週に2時間の授業ですが、技術と家庭科を交互にやっていきます。ガイダンスの際に、予定表を配りますので、それにしたがって準備するようにしてください。なお、やむを得ない休校などがあった場合には、予定が変更になることがあるので、連絡をよく聞くようにしてください。

2年生では、通年を通して、「エネルギー変換に関する技術」を学習します(1学期は前半1時間のみ)。エネルギーの基礎を学んだあとに、電気エネルギーに関するものづくりをします。まずは、実際に延長コードを製作し、正しい電気の使い方を学習します。さらに応用として、「はんだづけ」のやり方を学んだ後、ラジオの製作をします。細かい作業で、危険な道具も使うので、ケガのないように、集中して安全に取り組むようにしましょう。

1学期には、2時間続きの授業のうち、後半の時間で「生物育成に関する技術」を学習します。人間が生活するうえで、生物はなくてはならないものです。種を発芽させ、苗を育て、花を咲かせ、実をつける。この自然の流れを意外と意識しないで生活していることと思います。今食卓に並んでいる食べ物は、どのように育てられて、皆さんの口に入るのか、学習しましょう。

### 2. アドバイス

成績は、技術・家庭科として、技術分野と家庭分野を50点ずつ足した、100点満点で出ます。学習内容はそれぞれ全く違いますが、評価は一緒で出てくるので、両方しっかりと取り組むようにしましょう。

定期テストは、1学期期末テスト、2学期期末テスト、学年末テストの3回行います。中間テストは行いません。試験範囲はファイル中心なので、日頃からプリントをしっかりと管理するようにしましょう。

### 3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期テスト      ・      ファイル提出      ・      授業を受ける姿勢      ・      作品

#### 4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期	生物育成に関する技術	136	わたしたちの生活と生物育成	1生物育成について  2栽培実習	生物を育成する技術はどのように行われているか。 栽培を行ううえで必要な環境要因を理解する。 土、肥料の働きを理解する。 定植後の管理を理解する。 水耕栽培を利用した栽培方法を知る。 ペットボトルでの水耕栽培キットを作成する。 間引き、水遣りなど管理をしながら、栽培する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	エネルギー変換に関する技術	92 109 111	わたしたちの生活とエネルギー変換 電気機器の安全な利用	4電気エネルギーと生活 5電気回路のしくみ	電気がどのように作られ、利用されているのか理解する。 電気製品によって、どのようにエネルギー変換されているか理解する。 身近な電気機器の製作を通して、電気の基礎を理解する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2学期	エネルギー変換に関する技術	212	電気機器の保守点検	6テーブルタップの製作  7手回し充電式ラジオライトの製作(はんだづけ)	交流電源のコンセントについての学習を深めるため、テーブルタップの製作をする。 許容電流・電圧に触れ、電気の安全性について学ぶ。 ショートや感電についても学習をし、正しく安全に電気を使用できるようにする。 半田付けの方法を正しく覚える。 手回し充電式ラジオライトを製作する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3学期	エネルギー変換に関する技術			7手回し充電式ラジオライトの製作(仕上げ)	抵抗器、コンデンサ、トランジスタ・ダイオードの簡単な役割について理解する。 カッティングシートを自由に切断してラジオライトに装飾を加える。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

2020年度 文教大学附属中学校 年間シラバス

学年・組	2年1～5組	教科	技術・家庭	科目	家庭分野
				単位数	1
「学び」の目標とねらい	「自分の生活」をさまざまな視点からみつめ、たくさんの発見をしよう。				
教材	技術・家庭 家庭分野(教育図書)				
副教材等	【必携】家庭ノート、ファイル(いずれも中学1年生のときに配布済) 【あると便利なもの】				

1. 学習内容

自分の人生や生活を深くみつめます。よりよい生活とはどのようなものかを実践的・体験的な学習活動を通して考え、生活の自立を目指します。中学校家庭科は「自分の生活について考える・体験する・身に付ける」をテーマにしています。

2. アドバイス

- 1 真剣に自分自身と向き合うこと
- 2 あらゆるものに興味を持って取り組むこと
- 3 製作課題は授業内で完成するように努力すること

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査  
平常点(課題、ノート、製作作品、授業に取り組む姿勢)

#### 4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期期末考査	住まう	148-171	住まいのはたらき	住まいのはたらき 生活の文化	住まいに求められる精神的なはたらきと機能的なはたらきを理解する。地域の自然条件やライフスタイルなどにより、住まいにはいろいろな工夫があることを知る。	<input type="checkbox"/>
			家族の生活と住まい	生活行為と住まいの空間	家族構成や暮らし方に応じて求められる住まいの条件を考え、住まい方のくふうについて考える。	<input type="checkbox"/>
			安全な住まい方	住まいの中で起こる事故	家庭内事故の防ぎ方や安全管理のしかたを理解し、安全な住まい方の工夫を考える。	<input type="checkbox"/>
			健康と住まい	自然災害と住まい 室内環境を整える	地震に備えて、「自然と共に住まう」住まい方を考える。 環境に配慮した住生活について理解し、実践できる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2学期期末考査	食べる	68-77	食べるとは何か	毎日の食事を考える	食事の役割を理解する。 朝食の重要性を知る。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
			健康と食生活	栄養素の種類と働きについて知る	五大栄養素の特徴を理解する。 栄養素の特徴と多く含む食品を理解する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		78-93		中学生に必要な栄養	食品成分表の使い方を知り活用でき日常よく摂取する食品を1～6群のどれかに分類できる。 食事摂取基準を知り、活用できる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
			献立作成と食品の選択	1日分の献立を立てる	中学生の1日分の献立を考慮することができる。	<input type="checkbox"/>
102-133	食品の調理	調理の計画・技術 準備一身支度	調理に必要な知識・技能を習得し、実生活に活用できる。	<input type="checkbox"/>		
3学期学年末考査		94-101	献立作成と食品の選択	食品の品質の見分け方と適切な選択	食品の品質の見分け方を知り、適切な選択をすることができる。	<input type="checkbox"/>
		134-	日常食の調理と地域の食文化	地域の食文化をみつめよう	地域の食文化について関心を持つ。 地域の食文化の調理を通して、食文化創造に取り組む。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

2020 年度 文教大学附属中学校 年間シラバス

学年・組	2 年 1～5 組	教科	外国語	科目	英語
				単位数	6
「学び」の目標とねらい	英語で友だちの考えを聞き、また自分の考えを伝えられるように学習を進めます。日本と外国の文化や習慣、職業の紹介、そして将来の夢などを題材としてまとめた内容を伝達しあう練習をしていきましょう。				
教材	『NEW CROWN ENGLISH SERIES 2・3』(三省堂)				
副教材等	<p>【必携】</p> <p>『Challenge 中学英和・和英辞典』 『Talk &amp; Talk 2』(正進社)</p> <p>『めきめき English2』(浜島書店) 『ニュースタディノート』(教育同人社)</p> <p>検定教科書 CD(三省堂)</p> <p>※プリントは適宜ファイルに保管します。[タブレット PC の辞書機能も使います]</p> <p>『実力完成問題集』(正進社)</p>				

### 1. 学習内容

英語の基礎となる「話すこと」「聴くこと」「読むこと」「書くこと」の 4 つの力を総合的に養います。1 年次に比べると「読むこと」「書くこと」の比重が大きくなります。教科書を中心に問題集なども効果的に利用し、しっかりとした文法力を身に付けましょう。

登場する文の種類も多くなります。動詞の過去形を使った文、過去進行形の文、[S+V+C]や[S+V+O+O]の構造を持つ文、未来表現、助動詞(will, may, must など)、不定詞、接続詞、動名詞などのパーツを使った文、There is ～. や There are ～. の文、比較表現、受け身といったものが登場し、理解・表現の幅がぐんと広がります。

教科書を中心として授業を進めます。十分な口頭練習の後に文法的説明、演習問題、実践(実際に使ってみる)という順序を基本とします。

### 2. アドバイス

中学 1 年生で学んだ英語の基礎の上に 2 年目の学習を積み重ねていきます。「自分のこと→対面する相手のこと→周囲の人たちのこと」と英語で表現する世界がさらにひろがる 2 年目、教科書の英文を正しく読み、書けることが第一段階、そしてその内容について自分の意見を英語で言えることが第二段階、相手とそのことについて意見交換できるのが第三段階です。家庭学習では、書く練習を積むことと、CD や音声データを活用して音読する練習を続けましょう。宿題・課題などにもまじめに取り組み、英語を使う習慣を定着させましょう。

### 3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・定期考査
- ・平常点(授業態度・朝テスト・授業内の小テスト・宿題・課題・実技試験・ノートなどの提出物)

#### 4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査	過去の表現について違いを学ぼう		ガイダンス	授業の受け方	授業を受ける上での約束事、 や心構えなどを確認します。	<input type="checkbox"/>
		12-13	Lesson 2 GET Part 1	be 動詞の過去形(復習)	was, were を使い、過去のことを正しく表現しよう。	<input type="checkbox"/>
				学力テスト返却・解説	自分の間違ったところをしっかりと理解しておきましょう。	<input type="checkbox"/>
		14-15	Lesson 2 GET Part 2	過去進行形 接続詞 when	「(その時)～していました」と過去のある時点で進行中の動作を表現する言い方を覚えよう。	<input type="checkbox"/>
		16-17	Lesson 2 USE Read	物語文を読む	主人公の気持ちの移り変わりを想像しながら物語文を読んでみましょう。	<input type="checkbox"/>
		18-19	Lesson 2 USE Speak	物語のあらすじを話そう	絵カードを使いながら物語のあらすじを発表しましょう。	<input type="checkbox"/>
		20	文法のまとめ	過去形(be 動詞), 過去進行形, 接続詞 when	be 動詞の過去形, 過去進行形, 接続詞 when の表現について理解を深めましょう。	<input type="checkbox"/>
		21	Let's Listen 1	テレビニュース	話の全体的な内容を聞き取りましょう。	<input type="checkbox"/>
		22	Let's Talk 2	If it's clear ...	「もし～ならば」という表現を練習しましょう。	<input type="checkbox"/>
		24-25	Lesson 3 GET Part 1	助動詞 will	「～するつもりです」と未来を表す表現を練習しましょう。	<input type="checkbox"/>
		26-27	Lesson 3 GET Part 2	be going to ~	「～するつもりです」と近い未来を表す表現を練習しましょう。	<input type="checkbox"/>
		28-29	Lesson 3 GET Part 3	接続詞 that	「～だと思う」「～ということを知っている」「～ということを期待する」などの表現を覚えよう。	<input type="checkbox"/>
		30-31	Lesson 3 USE Read	パンフレットを読む	環境問題に関する意見文を読みみましょう。	<input type="checkbox"/>
		32-33	Lesson 3 USE Write	アンケートに答えよう	アンケートの回答を書く練習をしましょう。	<input type="checkbox"/>
		34	文法のまとめ	未来を表す表現, 接続詞 that	will, be going to~, 接続詞 that の表現について理解を深めましょう。	<input type="checkbox"/>
		35	Review	接続詞	これまでに学習した接続詞の意味と用法を復習しましょう。	<input type="checkbox"/>
		36	Let's Listen 2	世界の天気予報	聞き手が必要な情報を聞き取る練習をしましょう。	<input type="checkbox"/>
		37	Let's Talk 3	避難訓練	「～しなければならない」の表現を使えるようになりましょう。	<input type="checkbox"/>
38-39	Project 1	(助動詞 must) 有名人を紹介しよう	好きな有名人を紹介するポスターを作成しましょう。	<input type="checkbox"/>		

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期期末考査	未来の表現について学ぼう	42-43	Lesson 4 GET Part 1	中間考査返却・解説 There is [are] ～構文	自分が間違えたところを正しく理解しておきましょう。 「～がいる」「～がある」と存在を表す表現を覚えましょう。	<input type="checkbox"/>
		44-45	Lesson 4 GET Part 2	動名詞	動詞+ing で「～すること」という言い方を覚えましょう。	<input type="checkbox"/>
		46-47	Lesson 4 USE Read	ウェブサイトを讀む	内容を理解し、整理しましょう。	<input type="checkbox"/>
		48-49	Lesson 4 USE Speak	会話を広げよう	相手の言ったことを確認する表現を練習しましょう。	<input type="checkbox"/>
		50	文法のまとめ	There is [are] ～構文、 動名詞	There is [are] ～構文、動名詞について理解を深めましょう。	<input type="checkbox"/>
		51	Let's Listen 3	観光案内	話し手が伝えたいことを聞き取る練習をしましょう。	<input type="checkbox"/>
		52	Let's Talk 4	have to ～	「～しなければならない」という表現を練習しましょう。	<input type="checkbox"/>
		53-56	LET'S READ 1	A Pot of Poison	長い文章に慣れ、内容を正確に読み取るとともに、単語の数を増やし、既習文法事項を確認しましょう。	<input type="checkbox"/>
		58-59	Lesson 5 GET Part 1	S+V+O+O の文構造	「誰に何を～する。」と、動詞の後に続く表現を使えるようになりましょう。	<input type="checkbox"/>
		60-61	Lesson 5 GET Part 2	S+V+C の文構造	動詞の後に形容詞が続く表現を使えるようになりましょう。	<input type="checkbox"/>
		62-63	Lesson 5 USE Read	ガイドブックのコラムを讀む	必要な情報を読み取りましょう。	<input type="checkbox"/>
		64-65	Lesson 5 USE Write	エッセイを書く	「好きな国」についてエッセイを書く練習をしましょう。	<input type="checkbox"/>
		66	文法のまとめ	S+V+O+O, S+V+C	SVOO, SVC について理解を深めましょう。	<input type="checkbox"/>
		67	Let's Listen 4	空港・機内のアナウンス	聞き手が必要な情報を聞き取る練習をしましょう。	<input type="checkbox"/>
68	Let's Talk 5	May I ～?	「～してもいいですか」という表現を練習しましょう。	<input type="checkbox"/>		
			1学期まとめ・期末対策	学習内容を定着させましょう。	<input type="checkbox"/>	
			期末考査返却・解説	自分が間違えたところを正しく理解しておきましょう。	<input type="checkbox"/>	
夏休み			●サマーワーク ●夏期講習	●学カテスト過去問題		

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査	名詞のかたまりで文章を読もう	70-71	Lesson 6 GET Part 1	不定詞 名詞的用法	to + 動詞の原形が「～すること」という意味を表すことを理解し、「～したい」などの表現を覚えましょう。	<input type="checkbox"/>
		72-73	Lesson 6 GET Part 2	不定詞 副詞的用法 不定詞 形容詞的用法	「～するために…」と目的を表す表現を覚えましょう。 to + 動詞の原形が「～するための…」と名詞を修飾する表現ができるようになりましょう。	<input type="checkbox"/>
		74-75	Lesson 6 USE Read	スピーチ原稿を読む	スピーチの構成を学びましょう。	<input type="checkbox"/>
		76-77	Lesson 6 USE Write	自己紹介の手紙	スピーチを要約しましょう。 自己紹介の手紙を作成しましょう。	<input type="checkbox"/>
		78	文法のまとめ	不定詞	不定詞の名詞的用法, 副詞的用法, 形容詞的用法について理解を深めましょう。	<input type="checkbox"/>
		79	Review	助動詞 中間考査の範囲の復習	これまでに学習した助動詞の意味と用法を復習しましょう。 学習内容を定着させましょう。	<input type="checkbox"/>

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期期末考査	形容詞・副詞を使った表現を学ぼう	80	Let's Listen 5	中間考査返却・解説 留守番電話のメッセージ	自分の間違えたところをしっかりと理解しておきましょう。 留守番電話のメッセージを正しく聞き取る練習をしましょう。	<input type="checkbox"/>
		81	Let's Talk 6	電話をしよう Will you ~, please?	電話での会話の表現を練習しましょう。 「~してくれませんか」という表現を練習しましょう。	<input type="checkbox"/>
		82-83	Project 2	自分の夢を紹介しよう	“My Dream”というテーマでスピーチの原稿を書き、発表しましょう。	<input type="checkbox"/>
		86-87	Lesson 7 GET Part 1	比較級 -er than 最上級 the -est of ... /in ...	「AはBより~」「Aが一番~」と人や物を比べる言い方を覚えましょう。	<input type="checkbox"/>
		88-89	Lesson 7 GET Part 2	比較級 more ~ 最上級 the most ~	more や most を用いた比較表現を覚えましょう。	<input type="checkbox"/>
		90-91	Lesson 7 GET Part 3	原級 as ~ as ...	「AはBと同じくらい~」という言い方を覚えましょう。	<input type="checkbox"/>
		92-93	Lesson 7 USE Read	調査結果を読む	グラフや表から情報を読み取りましょう。	<input type="checkbox"/>
		94-95	Lesson 7 USE Speak	プレゼンテーション	調査結果をまとめてプレゼンテーションをしましょう。	<input type="checkbox"/>
		96-97	まとめ	比較級, 最上級, 同等比較, 副詞の比較級	比較級・最上級, 同等比較, 副詞の比較級について理解を深めましょう。	<input type="checkbox"/>
		98	Let's Listen 6	プレゼンテーションを聞く	話の全体的な内容を聞き取る練習をしましょう。	<input type="checkbox"/>
					学力テスト返却・解説 2学期まとめ・期末対策 期末考査返却・解説	自分の間違ったところをしっかりと理解しておきましょう。 2学期の学習内容を確実に理解しましょう。 自分の間違ったところをしっかりと理解しておきましょう。
冬休み			●ウィンターワーク ●冬期講習			

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄	
3学期学年末考査	2年生のまとめとしてさまざまな形式の英文を読めるようになる	100-101	Lesson 8 GET Part 1	受け身形(肯定)	「～されます」という受け身の表現を使えるようになる。	<input type="checkbox"/>	
		102-103	Lesson 8 GET Part 2	by…を使った受け身形	「…によって～されます」という形の文ができるようになる。	<input type="checkbox"/>	
		104-105	Lesson 8 USE Read	スピーチを読む	インドで話されている言語についての記事を読み、内容を整理しましょう。	<input type="checkbox"/>	
		106-107	Lesson 8 USE Write	メールを書こう	メモを作成して、メールの返信を書く練習をしましょう。	<input type="checkbox"/>	
		108	文法のまとめ	受け身形	受け身形について理解を深めましょう。	<input type="checkbox"/>	
		109	Let's Talk 7	買い物をしよう too ～	「～しすぎる」という表現を練習しましょう。	<input type="checkbox"/>	
		110-111	Project 3	自分の町を紹介しよう	身近な地域の名所名物を紹介する英文を書きましょう。	<input type="checkbox"/>	
		112-115	LET'S READ 2	Landmines and Aki Ra	長い文章に慣れ、内容を正確に読み取るとともに、単語の数を増やし、既習文法事項を確認しましょう。	<input type="checkbox"/>	
		116-119	Further Reading 1	Zorba's Promise	物語を読み、内容を整理しましょう。	<input type="checkbox"/>	
		120-121	Further Reading 2	A Calendar of the Earth	説明文を読み、内容を整理しましょう。	<input type="checkbox"/>	
					レシテーション (暗唱)練習	英語のリズムに注意して、物語を音読しましょう。	<input type="checkbox"/>
					学力テスト返却・解説	自分の間違ったところをしっかりと理解しておきましょう。	<input type="checkbox"/>
				6-7	[NEW CROWN 3] Lesson 1 GET	過去形(受け身形)の復習	受け身形を使った文を復習しましょう。
		10	Let's Talk 1	Could you tell me the way to ~?	道順を尋ね、説明する言い方を練習しましょう。	<input type="checkbox"/>	
				3 学期まとめ・学年末対策	3 学期の学習内容を確実に理解しましょう。	<input type="checkbox"/>	
春休み			<ul style="list-style-type: none"> <li>●スプリングワーク</li> <li>●新年度学力推移調査に向けた課題</li> </ul>				